



爽風 2023

宿泊体験学習では・・・

11月15(水)・16(木)に、5年生は千々石少年自然の家での宿泊体験学習を終えました。2日間の体験内容には、スコアターリング、追跡ハイキング、星の観察、カレーづくり等がありました。引率の先生方に聞くと、自然の中を活動班で話し合いをしながら各チェックポイントを巡ったり、夜には天候に恵まれ木星や土星を観たりすることができました。またカレー作りでは、事前に決めていた役割について責任をもって取り組み、『おいしいカレーライス!』をみんなで食べることができました。五感に届く貴重な体験を多くしてきた5年生です。



体験をとおして集団意識の向上を図ることを目的としていたのですが、安全を考えた活動からもよい機会となり、5年生の今後の活躍が楽しみです。

保護者の皆様には、心に残る体験活動になるようにとご協力いただきありがとうございました。

家族読書を終えて

10月に取り組んだ「家族読書」について、学年差はあるものの、本を介してその世界に親しんだり、親子で楽しんだりする時間になったようですね。冬の夜長に家庭での読書が続いていくことを期待します。



保護者の方々の感想を一部紹介します。取組で実感されたことがうかがえます。

- ◆ひらがなやカタカナが読めるようになって、本を読むのが楽しくなったみたいでよく読むようになりました。
- ◆子供に読んでもらうのは新鮮で、張り切って読んでくれたので私もうれしかったです。
- ◆毎年この期間は、ゆっくり図書館で本選びするのが親子の楽しみの一つになっています。読み聞かせも上手になっているので、聞くのが楽しいです。
- ◆優しい顔で、優しい声で弟に読んであげていました。見ていてほっこりしました。
- ◆家族で楽しく読書ができてよかった。これからも本をたくさん読んでほしい。
- ◆子供とゆっくりした時間に一緒に読むこともないので、たまにはいいなあと思いました。成長を感じます。

本に触れる時間が増えることを望まれている方が多かったです。子供が読んでいる本を話題にしたり、大人が読書をする姿を見せたりすることから始めてみませんか。家族読書へのご参加、感想等のご提出ありがとうございました。

本物体験(劇の鑑賞)もできました!

27日(月)には、南島原市教育委員会生涯学習課の事業『子ども夢劇場』が開催されました。今回の作品は、劇団風の子中部による「ユエと瑠璃色の石」でした。

やはり生の演劇は迫力があり、話に引き込まれます。近くで観ることができた子供たちも4名の演技に、驚いたり笑ったりと、夢中になり時間も短く感じたことでしょう。そしてきっと子供たちなりに、主人公の自立、人や環境との関わり大切さ等々、作品のテーマに触れ、「ユエのように・・・」や「ハオのような・・・」という思いを持ってくれたことと思います。

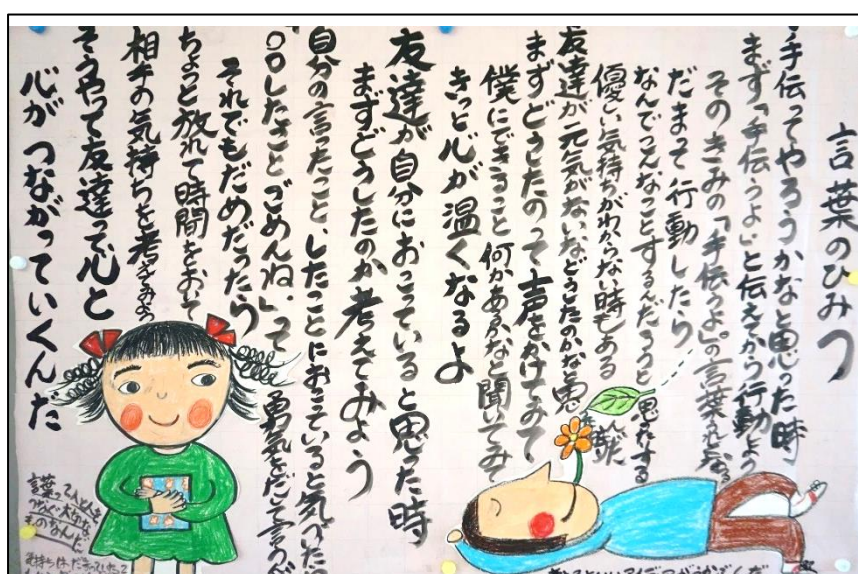
お礼のあいさつをしてくれた5年生の2名(急遽6年生の代理)は、「演技に迫力があった」「このお話に感動した」という感想と共に感謝の言葉を伝えてくれました。がんばってくれてありがとう。

昨日は『いっちゃんコンサート』も開催して、楽しい音楽の世界に浸りました。これからも、学校の中で子供の情感を育む場をつくっていきたいと思います。



学校掲示板から

1階の掲示板に、平山先生(心の相談室担当)作の詩があります。来週から人権週間として、言葉の大切さを考えていくのですが、心にとどめておきたい詩です。



感染症の強さを改めて感じているところです。

全員で2学期のまとめができるよう、学校でも感染防止に努めますので、ご家庭でも指導の声かけをお願いします。

12月は、学校評価のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。